令和5年度ふるさと活性化事業実施一覧

No.	代表団体名	事業名称	事業区分	重点化分 の実施形態	補助金額(円)	事業の概要
1	浜黒崎校下ふる さとづくり推進協 議会	はまっ子こども食堂	重点化分	子ども参画型	144,000	子ども会は1~3年の留守家庭児童しか利用ができない。その他の児童が集まって遊ぶところがない。食事とレクリエーションで交流の場ができる「地域の交流拠点」が欲しい。いずれは高齢者や障害者の方々とも交流できる場にしたいと考えている。事業では、大人数で食事や遊びを一緒にしながら、子ども同士や地域の大人たちとの交流を促進する。
2	長岡地区ふるさとづくり推進協議会	ふるさと発見!!Ver3	重点化分	子ども参画型		ふるさと長岡にある「みどころ」を地区住民及び小学校の子供たちから募り、長岡の見どころマップを作成する。住民及び小学校の子供たちの参加により、住民同士の交流の活性化を目指す。
3	古里小学校同窓 会	古里小学校創立150周年 記念事業	通常		500,000	地元小学校の創立150周年記念事業の実施を通じて地域の活性 化を図るもの。地域コミュニティの中心であり、地域住民の心の拠 り所である小学校の創立150周年記念事業を契機として、地域の 歩みを再確認し、住民相互の結びつきを深める。
4	神保地区ふるさとづくり推進協議会	「じんぼっ子 夏まつり」プ ロジェクト	重点化分	子ども参画型		神保地区の子供と大人が協働しながら新たな地区イベント「じんぽっ子 夏まつり」を企画・実現することにより、コロナ禍で希薄化が進む多世代交流を活性化させるとともに、子供たちが地区イベントに主体的に参加できる機会や地区の良さを子供たちが体感する機会などを盛り込むことで、地区への愛着を醸成するもの。
5	古沢地区ふるさとづくり推進協議会	古沢小学校創校150周 年記念誌発刊事業	通常		200,000	創校150周年を記念して、創校140年からの10年間の歩みを 振り返りながら、現在の教育活動を地域に伝える
6	広田校下ふるさ とづくり推進協 議会	ふるさと広田のつどい	通常		500,000	校下各種団体の協力の下、地域住民の世代間交流により、地域 の連帯感を育む。